桜ケ丘だより

鹿児島大学病院広報誌

Kagoshima University Hospital PR News

特集

新教授の４人に質問しました！

新教授紹介

歯科診療部門トピックス

義歯補綴科

「あなたの笑顔、噛める喜び　取りもどせます」

臨床技術部トピックス

リハビリテーション部門

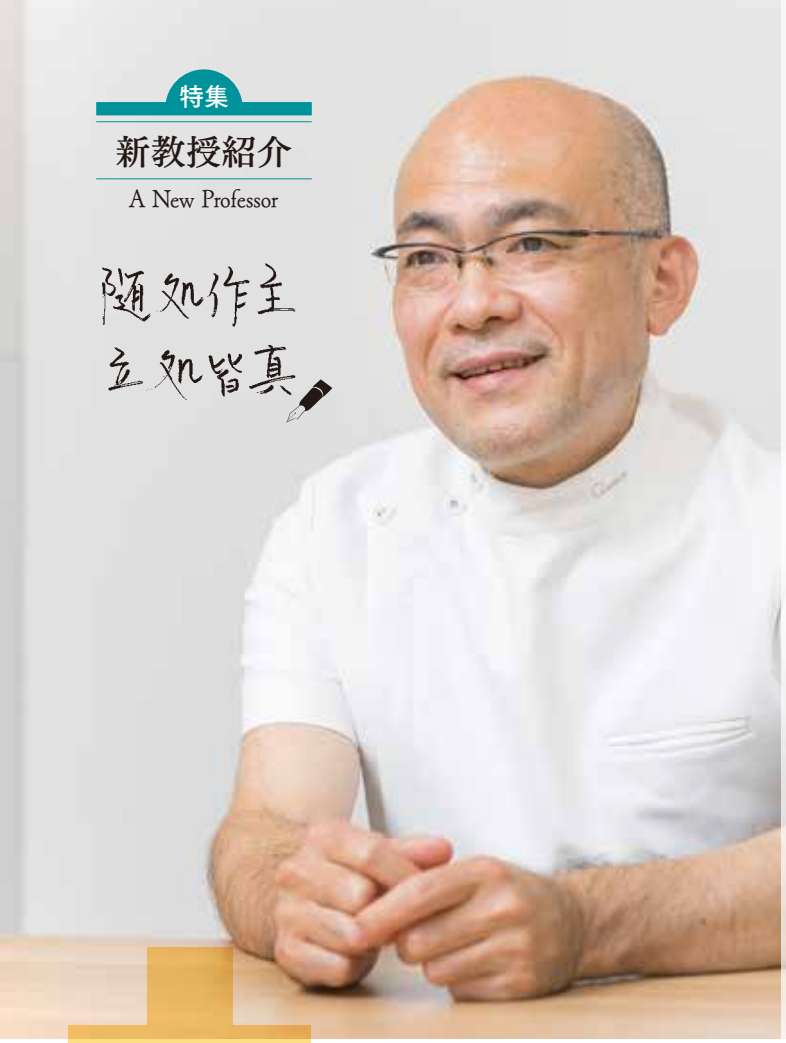
「口腔機能向上：舌上げ あご引き ゴックン体操」

57
2021.7

特集

新教授紹介

A New Professor



Profile

1991年3月　山口大学医学部 卒業
2000年4月　アルゼンチン ファバロロ財団病院 留学
2004年3月　京都大学大学院医学研究科 修了 博士(医学)取得
2009年7月　近畿大学奈良病院 心臓血管外科 診療講師
2012年6月　滋賀県長浜市 市立長浜病院 心臓血管外科 責任部長
2018年4月　長浜市 診療局 理事・医療安全管理室管理監 兼務
2019年4月　小倉記念病院 心臓血管外科 主任部長
2021年4月　鹿児島大学 大学院医歯学総合研究科
外科学講座 心臓血管外科学分野 教授

資　格
- 心臓血管外科専門医、修練指導者
- 日本胸部外科学会 指導医、認定医
- 日本外科学会 指導医、認定医
- 外科専門医、臨床研修指導医、医療安全管理者

鹿児島大学 大学院医歯学総合研究科
外科学講座 心臓血管外科学分野

曽我 欣治 教授

（心臓血管外科 部門科長）

高度に進化する心臓疾患治療を提供する地域医療機関の連携の拠点へ

ー心疾患は日本人の三大疾患の一つですが、冠動脈バイパス手術は減少傾向にあるそうですね。

1980年代には年間2万件くらいだった日本の心臓手術件数は、現在7万件超。冠動脈バイパス手術はおよそ2割で、大動脈と弁の手術が増えています。高齢化と診断技術の向上、低侵襲のカテーテル治療が開発されたことがその背景にあります。カテーテルは内科、開胸は外科という考え方は時代にそぐわないということで、当院では「ハートチーム」で内科・外科一緒に手術に臨んでいます。ただし、手技的なバックアップを担当するのは外科であるということは間違いありません。

ー小児心疾患専門の医局から成人心疾患専門の医局へと、大きなシフトチェンジですね。

子供は小児科との連携、大人は循環器科との連携と、診療のアプローチも異なります。ただ近年、子供の先天性心疾患の治療成績が伸びているため、再手術、再々手術など、成人後の経年的ケアが求められています。幼少期の治療を経て無事に成人した患者に対し、先天性疾患を熟知した医師が知識、技術を生かしてケアにあたる場を作ることも大学の課題として考えています。

ー今後、地域における大学としての使命は?

心臓血管外科手術は時間外の緊急症例も多く、大人数のパラメディカルスタッフも必要です。世の中の潮流として、地域の中で医療機関を集約化する動きが活発ですが、鹿児島ではまだ集約化への流れは見いだせません。まずは大学の関連施設間で協力し合い、短時間で効率よく診療に臨むことのできる態勢を整えたいと考えています。次代の心臓血管外科医を育成していくためにも、元気に働きやすい環境づくりは必須だと思います。

（聞き手：鹿児島大学病院 広報担当副病院長 宇都 由美子教授）

教えて！素顔の曽我先生！

Q 医師を目指した理由は?

A 子供の頃の手術と入院の経験から、お医者さんに憧れたのがきっかけです。

Q 心臓血管外科医になったのはなぜ?

A 大学時代、軽音楽部でドラムを叩いていました。進路選択時「ビートの根源は心臓だ！」と、この道へ。結果、超楽しいです。

Q 現在のリフレッシュ法は?

A 鹿児島の芋焼酎と鶏刺しで晩酌するのが一番。家でおとなしく飲んでいるくらいがちょうど良いかもw

生活者の生涯にわたるQOLを見すえ 最善の診療を提供

ー腎移植の普及、啓発活動に努めておられますね？

透析を導入すると一生治療に縛られ、仕事や日常生活に支障が出ます。とくに働き盛り世代には、透析、腎移植をご自身で選択できるよう十分なインフォームドコンセントが必要です。当科では十数年前から腎移植の普及・啓発に注力し、近年は、コーディネーターや関連診療科をはじめ多職種の協力・連携のもと、毎年30件近くの腎移植を実施しています。そのおよそ半数は、夫婦間移植や難易度の高いABO血液型不適合移植です。一方、小児泌尿器科の分野においては先天的に泌尿生殖器に異常を持つ疾患も多くみられ、小児の治療にも多くの実績を上げています。

ーダヴィンチ・システムによる内視鏡手術で実績を積んでいらっしゃいますね。

ロボットの最大の特徴は、人間の手を超える可動域があるということです。泌尿器の手術では前立腺や腎臓、膀胱など、体の奥まった部分での細かい器用な操作が要求されます。従来、対象臓器を剥離、移動して行っていた難易度の高い手術が、ロボット操作によって安全に行うことができるようになりました。若手医師の迅速なスキルアップも期待できます。

ー大学病院の泌尿器科としての使命は。

泌尿器科は、がん、透析・移植のほか排尿障害、アンドロロジー、女性泌尿器科と守備範囲の広い診療科です。どの分野も非常に重要で、どのような泌尿器疾患でも責任を持って受け入れることのできる体制を継続することが、大学病院の使命と考えています。将来にわたって離島、へき地、郡部などの地域医療に貢献できる泌尿科医を育成し、基礎研究においても世界水準の成果を上げる医局づくりへ、さらに精進したいと考えています。

（聞き手：鹿児島大学病院 広報担当副病院長 宇都 由美子教授）

Profile

1992年3月　鹿児島大学医学部 卒業
2001年2月　博士（医学）取得
2002年4月　鹿児島大学 医学部 泌尿器科学講座 助手
2003年4月　米国カリフォルニア大学サンフランシスコ校（UCSF）留学
2007年6月　鹿児島大学 大学院医歯学総合研究科 腫瘍学講座 泌尿器科学分野 講師
2012年4月　同 准教授
2021年4月　同 教授

資　格
- 日本泌尿器科学会 指導医
- 日本がん治療認定医機構 がん治療認定医
- 日本透析学会 指導医
- 日本移植学会 移植認定医
- 日本泌尿器内視鏡学会 泌尿器科腹腔鏡技術認定医
- 泌尿器科ロボット手術プロクター認定医（前立腺・膀胱・腎）

特集
新教授紹介
A New Professor

良く学び、良く遊べ。

鹿児島大学 大学院医歯学総合研究科
腫瘍学講座 泌尿器科学分野

榎田 英樹 教授

（泌尿器科 部門科長、血液浄化療法部長）

教えて！素顔の榎田先生！

Q 泌尿器科医の魅力は？

A 診断、治療、術後フォローと全てに携わることができ、得た知見をフィードバックできるところが最大の魅力です。

Q 医局運営のモットーは「よく学び、よく遊べ」だそうですね？

A 医療には時に厳しい局面もあるので、自分を逃す「遊び場」は大事です。切り替えて、また明るく前向きに頑張りましょう！

Q パワーの源は？

A 学生時代、日々稽古に励んでいた剣道で強靭な体力が培われました。なにせ勉強より力を入れていましたので…

特集
新教授紹介
A New Professor

Profile

1990年3月　徳島大学医学部 卒業
1998年2月　博士(医学)取得
1999年7月　Department of Hematology – Oncology, St. Jude Children's Research Hospital, Clinical Fellow
2005年6月　鹿児島大学 医学部・歯学部附属病院 小児科 助手
2006年9月　同 講師
2015年4月　鹿児島大学 大学院医歯学総合研究科 発生発達成育学講座 小児科学分野 准教授
2021年4月　同 教授
資　格　●日本小児科学会 認定医、専門医、指導医
●ECFMG certificate
●日本血液学会　専門医、指導医
●日本造血細胞移植学会 認定医
●日本小児血液・がん学会 専門医

鹿児島大学 大学院医歯学総合研究科
発生発達成育学講座 小児科学分野
岡本 康裕 教授
(小児科 部門科長)

365日24時間のチーム態勢で子どもが病気で苦しむ「理不尽」と闘う

ーCOVID-19が小児医療に及ぼした影響について教えてください。

大人を含めみんなが手洗い、マスク着用をした結果、急性感染症は激減しました。小児診療の大部分は急性期の感染症が占めているので、小児科を受診する患者さんも減り、結果として入院数の減少につながりました。一方、小児科医は日頃さまざまな感染症に精通していることに加え、循環器、消化器、神経内科など体全般を診ることができることから、コロナ感染対策を担って活躍する機会が増えました。

ー少子化が進む今、小児医療の現状はいかがですか?

子供が少なくなった結果、医療者側に余裕が生まれたというプラスの面もあります。例えば、今まで手の届かなかった難病の治療法や新薬などが開発されています。先天異常などのある医療ケア児と呼ばれる子供たちが学校へ行けるようになり、それを小児科医がサポートする、というような新しい仕事も生まれています。当院においても重症の子供たちを断ることなく診ることができるようになり、よりきめ細かなケアが実現できています。

ー地域の小児医療における最後の砦として医局の特徴は?

当科では血液・腫瘍、循環器、神経、アレルギーなどあらゆる分野のエキスパートが診療にあたっています。小児専門の当直医を配置し24時間体制で三次医療にあたっています。教育・研究に関しても医局全員での取り組みを進めており、その一つとして医局全メンバーによるオープンカンファレンスを今年度から始めました。また、科研申請書の作成を全員で行うことで年間8本の取得も目指しています。お互いの専門領域の壁を越えることで新しく生まれてくるものがあることを感じています。

(聞き手:鹿児島大学病院 広報担当副病院長 宇都 由美子教授)

教えて!素顔の岡本先生!

Q 小児科医を目指した理由は?
A 難しい病気になった子供には優先的にお手伝いしたいと思いましたし、そんな先輩医師の姿にも感銘を受けました。

Q 幼い子供とのコミュニケーションは?
A 子供は嘘を言わないし、五感全てで語ってくれるので、それを感じとることが大切かな。

Q 現在のリフレッシュ法は?
A 釣りです。船舶免許も取得しました。錦江湾で釣り糸を垂らしているときは無心になれます。

麻酔と蘇生、痛みの緩和ー
スペシャリストならではの医療を提供

ー麻酔科の主な医療について教えてください。

麻酔科医は、手術時の麻酔・蘇生を行うだけではなく、循環・呼吸など生命に関わる重要な機能を安全に守る、全身管理の専門家です。当科では、吸入による全身麻酔のほか、脚や腕などの局所手術には神経ブロックによる局所麻酔を積極的に導入し、手術の安全と早期回復に高い実績を上げています。また、集中治療や救急医療においても重要な役割を担っています。

ーペインクリニックも開設され、痛みの緩和にも尽力されていますね。

人にはさまざまな原因で痛みが起こります。何らかの疾病や後遺症による痛みもあれば、原因不明の場合もあります。痛みのため食欲が落ち、睡眠が障害されるなど、生活の質が著しく損なわれることもあります。当科では、痛みの緩和を通じ、生活の質の改善を目指します。治療対象は、日常よく経験する腰や肩の痛み、帯状疱疹による痛み、三叉神経痛など顔面の痛み、癌による痛みなど多岐にわたります。薬物治療と並行して神経ブロック等専門的手技を施術し、漢方薬を処方するなど、入念に痛みの評価をしながら継続的な診療を行っています。

ー人材育成、地域貢献に関する取り組みを教えてください。

国内各地の先進医療機関へ人材を派遣し、疼痛緩和や心臓手術など専門的知識・技術の習得に努めています。また、昨今の麻酔科医不足に対応するためにも女性医師のスムーズな復職を推進しています。現在、医局員のおよそ4割が女性、うち半数が育児中の女性医師です。一人一人の声をもとに働きやすい環境づくりに力を入れ、離島を含む南九州各地の医療施設への人材派遣を通じ、特色ある医療を提供してまいります。

（聞き手：鹿児島大学病院 広報担当副病院長 宇都 由美子教授）

特集
新教授紹介
A New Professor

Profile

1999年3月　鹿児島大学医学部 卒業
2010年3月　鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 修了 博士(医学)取得
2010年4月　鹿児島大学 医学部・歯学部附属病院 麻酔科 助教
2011年7月　スウェーデン カロリンスカ研究所 客員研究員
2014年10月　鹿児島大学 医学部・歯学部附属病院 麻酔科 講師
2020年1月　鹿児島大学 大学院医歯学総合研究科 生体機能制御学講座 侵襲制御学分野 准教授
2021年4月　同 教授

資　格
- 麻酔科標榜医
- 日本麻酔学会 麻酔科専門医、麻酔科指導医
- JB-POT認定資格
- 日本集中治療学会 専門医

鹿児島大学 大学院医歯学総合研究科
生体機能制御学講座 侵襲制御学分野

森山 孝宏 教授

（麻酔科 部門科長、女性医師等支援センター長）

教えて！素顔の森山先生！

Q 麻酔科医を目指したのはなぜ？

A 麻酔科学を勉強したら全身の管理が理解できるかな、という軽い気持ちで足を踏み入れました。

Q 実際に携わってみてのご感想は？

A 麻酔科医は術前・術後とも患者さんの意識がない時にお会いする機会が多いので、ちょっと寂しさを感じる時も。

Q 夢は？

A 疼痛緩和の手技に関してはある程度確立できたので、将来的に有用な疼痛緩和薬の研究を深めたいと思います。

歯科診療部門
Dental Division's Activity

口腔の健康から全身の健康を守る

適切なインプラント治療で豊かな生活を!!
義歯補綴科 「あなたの笑顔、噛める喜び　取りもどせます」

色々な理由で歯を失われた患者さんへの治療法の一つに口腔インプラントがあります。インプラント治療のメリットは数多くありますが、入れ歯で苦労されてきた患者さんには特に喜んでいただいており「入れ歯から解放されて快適になった」「人前で心置きなく笑えるようになった」「何でも食べられるようになった」等のお声をいただきます。ただし、インプラント治療は症例によっては長期に渡り、保険外治療であるため高額になります。治療終了後に「こんなはずじゃなかったのに」とならないよう、まずはお気軽に専門医へ相談してみましょう。噛める喜びを取り戻し、笑顔で豊かな生活を!

インプラント治療前後（左：治療前、右：治療後）
味や温度を感じられ、噛む力も十分に発揮できるため快適に食事を行えます。

臨床技術部
Division of Clinical Technology

診療部門と連携し、支援を行う専門職種集団

お口の中の健康を整えて、毎日を元気に笑顔で過ごしましょう!
リハビリテーション部門「口腔機能向上：舌上げ あご引き ゴックン体操」

近年、滑舌低下、わずかなむせ、かめない食品が増える等の症状が生じる口腔機能の低下「オーラルフレイル」が問題となっています。そこで、自宅でも簡単にできる体操を作成しました。この体操は舌とノドの筋肉を鍛える運動です。鹿児島県のホームページ「続けよう!!介護予防・フレイル予防 ⑤むせにくくなる体操」では、動画で実施方法を確認することができます。オーラルフレイルは、可逆的であることが大きな特徴の一つです。新型コロナウイルス感染拡大に係る外出自粛により筋力低下が懸念される今、お口の中の健康を整えて、毎日を元気に笑顔で過ごしましょう。

「口腔機能向上体操」は鹿児島県くらし保健福祉部高齢者生き生き推進課の事業により作成されたものです。

News 鹿児島大学病院から、コロナ対応エキスパート看護師１名の派遣

今年秋に感染管理認定看護師の資格試験を受験予定の優秀な看護師

鹿児島大学病院では、文部科学省からの派遣要請に基づき、医療体制がひっ迫している大阪府へ、人工呼吸器等の使用経験豊富な看護師1名を派遣しました。

派遣されたのは、ICU（集中治療部）に勤務する 村田 奈穂 看護師で、5月6日から5月 19 日までの2週間、重症者専用の医療施設「大阪コロナ重症センター」に勤務しました。

5月 25 日に帰任の報告があり、坂本病院長から「危険を顧みず、大阪府のために尽力いただき、本当にありがとうございました。心から感謝いたします。」と、お礼の挨拶が述べられ、村田看護師からは「少しでも支援したいと思って希望しました。今回の貴重な経験を、今後の看護に活かしたいと思います。」と力強い抱負が述べられました。

News 患者さん・ご家族からたくさんの感謝のお手紙や手作りのマスクをいただきました

鹿児島大学病院基金へのご寄附のお願い

お問い合わせ先 鹿児島大学病院 総務課 企画・広報係
TEL：099-275-6692　FAX：099-275-6846
Eメール：kufsyomu@kuas.kagoshima-u.ac.jp
基金ホームページ：
https://com4.kufm.kagoshima-u.ac.jp/fund/

大学病院では、外来及び病棟における患者さんのお世話などをしていただくボランティア活動員を常時募集しています「鹿大活き活きボランティア」にご興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先 鹿児島大学病院 医務課 医療相談係　TEL：099-275-5157

表紙の写真 （上段左）小児科学分野 岡本康裕教授、（上段右）侵襲制御学分野 森山孝宏教授、（下段左）心臓血管外科学分野 曽我欣治教授、（下段右）泌尿器科学分野 榎田英樹教授

鹿児島大学病院広報誌 桜ヶ丘だより 57号
発行日／2021（令和３）年７月発行　発行／鹿児島大学病院広報委員会
〒890-8520 鹿児島市桜ヶ丘8丁目35番1号　TEL 099-275-6710　URL：http://com4.kufm.kagoshima-u.ac.jp/